

Meets Community

ミーツ株式会社



「困りごと」を「出会い」の場に

成田 智哉 / Tomoya Narita

ミーツ株式会社 代表取締役
コープさっぽろ 組織本部 地域政策室室長
シェアリングエコノミー協会 北海道支部長

1988年生まれ。北海道千歳市出身。
東京大学文学部歴史文化学科卒業後トヨタ自動車に入社、人事部にて人間関係諸活動に従事し国内8万人グローバル35万人を繋げ会社役員をサポートなどを行い、ブラジル支社を経て独立。

帰国後、北海道厚真町にて「境界を越えて世界をかき混ぜる」をコンセプトのマドラー株式会社を設立し、共助型困りごと解決プラットフォーム「Meets Community」（のちにミーツ株式会社として別法人化）や北海道の挑戦と応援の循環を作る「ほっとけないどう」などを企画運営。北海道経済コミュニティ「えぞ財団」団長。





いきるが、ひろがる

Menu 




北海道
厚真町
あつまちよう

一度は中止にした厚真町ローカルベンチャースクール。やはり再起動することにしました。

Date : 2018.10.31

文 = 厚真町役場 産業経済課 宮久史

 いども

http://throughme.jp/idomu_atsuma_lvs2018restart/

実現したい世界

お互いをリスペクトし、境界を超えて世界をかき混ぜる



都会
大企業
ベテラン
デジタル
ツルツル
人間

地域
ベンチャー
ワカモン
アナログ
ザラザラ
自然

団体プロフィール

- ミーツ株式会社 / Meets Inc.
- 本社：北海道勇払郡厚真町京町一番地
- Mail：narita@meets-atsuma.com
- 設立年月日：2021年7月1日
- 代表取締役：成田 智哉
- 従業員数：3名
- 事業内容：
生活支援一式サービス・まちづくり
サービスの企画・開発・運営



A satellite map of a mountainous region in Japan. A red boundary outlines a large area, and a green shaded area within it is labeled '約63km²'. The map shows roads, rivers, and various towns. Labels include '千歳市' (Chitose City), '石勝線' (Ishikari Line), '安平町' (Anpeicho), '厚真町' (Hosonocho), '千歳線' (Chitose Line), '日高本線' (Hidaka Main Line), '平取町' (Hirakuchi City), and '蘭本線' (Ranpo Line). Road numbers 337, 36, 235, E5, and E63 are also visible.

山手線内側面積の約6.7倍

約63km²

厚真町人口4300人。少子化、過疎化、高齢化率37%。タクシーは一台でバスも限られている。農家が多いため、コンパクトシティ化は難しい、一般的な過疎地でどう豊かに生きていくか、にチャレンジしています。

自立し持続的な
世界へ

解像度×テクノロジー

世代間交流×スマート

サービス×共助

官民連携×リソース

官
公助
高齢者
大企業
テクノロジー

リアル
新興
若者
自助
民

街全体で家族



スマホ教えて



料理教えて

困りごとが
出会いの場に



人生相談



ミーツは過疎地の共助型困りごと解決プラットフォーム

LINEアプリと電話を活用。利用者からアナログで受けても、デジタルに変換でき、地域の方はスマホがあれば新しいアプリのインストールは難しくてもLINEはできることが多い。



まちづくり as a Service

家族

依頼する人

包括

困りごと解決！

パートナー

社協



<困りごと>

送迎

スマホ



雪かき

力仕事



電話
LINE

ミーツ

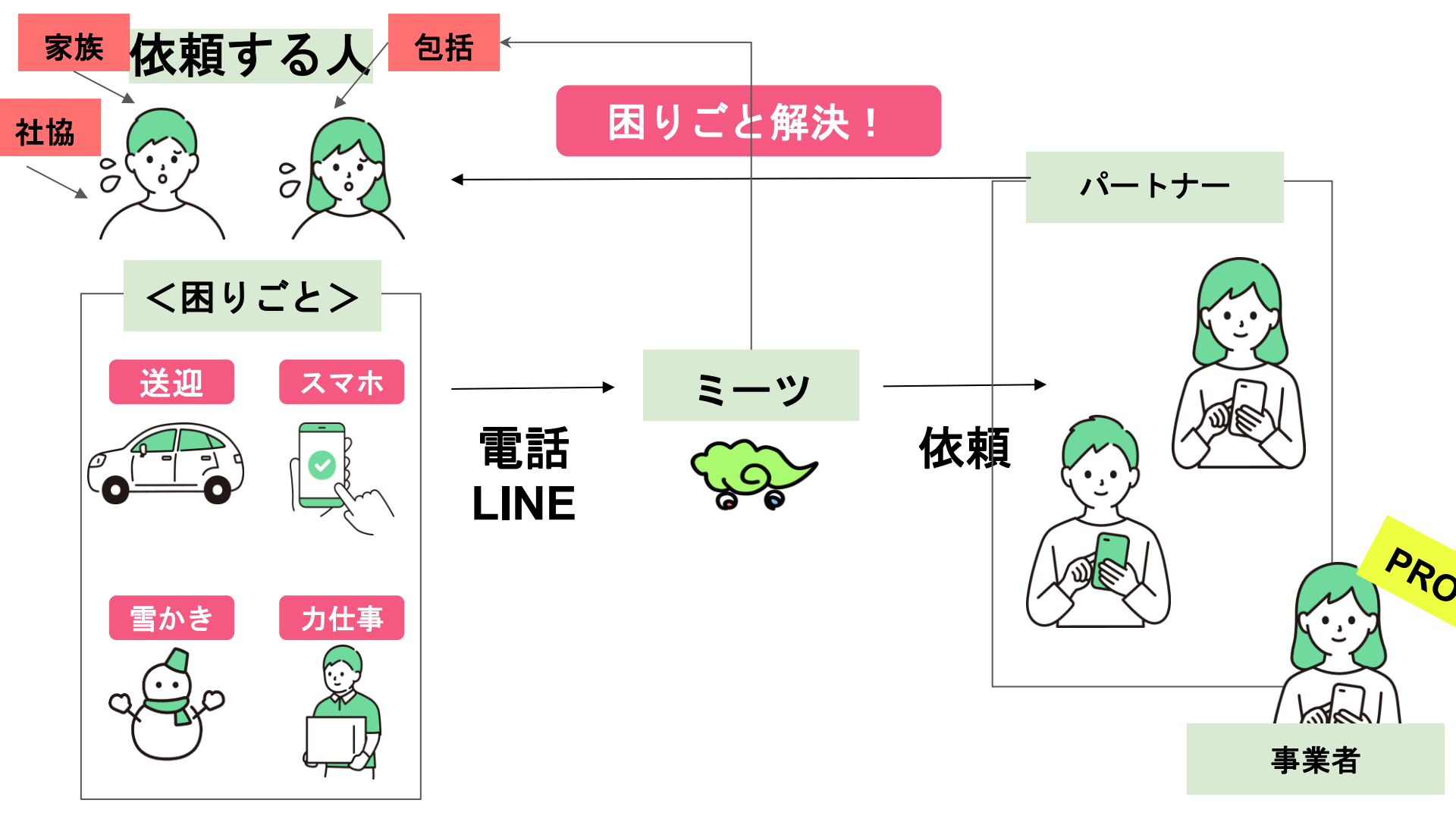


依頼



PRO

事業者



移動だけではなく、困りごとの解決として、草刈りや雪かき・力仕事やスマホの勉強など、様々な形で活用。出会いの場が紡がれていき、新たなコミュニティのきっかけに。



現行法律の整理や保険の整備が完了し、サービスを開始。 2023年厚真町での実装を経て、他地域の展開も検討。

世代を超えた 助け合いが出会いの場に。



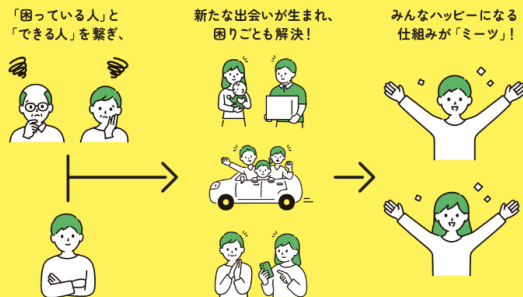
などのお手伝いが利用可能！

年齢関係なく利用可能！

共助型困りごと解決サービス

ミーツ 本格始動！

地域の困りごとをみんなで解決！



詳しくは裏面へ →

ミーツとは？

特徴1 送迎、買い物、力仕事、雪かきなどをお手伝い！



病院や免許更新、塾や近隣のスーパーやお店 引越しの際の荷物や スマホやインターネット 家の前などの雪かき。 部活などの送り迎えに。 などへの買い物に。 包や家具の移動に。 などもお手伝い。

- お話したい
- 車の草取りをしたい
- 電球を交換したい
- 家電の設置や設定を手伝って欲しい
- ゴミ捨てを手伝って欲しい
- 感涙きをしたい

特徴2 月額定額制や一回ずつ都度依頼も可能に！

月額料金をいただくときは、回数制限なく何回でもご利用いただけます。一回ごとのご利用も手数料をお支払いいただくことで利用可能です。

- ◆ 月額会員：20,000円（税込）/月
 - ◆ 都度利用：〔委託料金+実費代〕+手数料/回
- ※委託料金の内容は詳細ページにてご確認ください。

特徴3 パートナーとの出会いが生活を豊かに！

パートナーとは、ミーツの想いと共に、依頼に協力してお手伝いをしてくれる人のこと。結果として世代を超えた出会いを楽しんでいただけます。

病院への通院に週1回の頻度でミーツを利用しています。移動中もパートナーの方とお喋りできて楽しいです。一度使うとミーツならではの暮らしが楽しくなりました！【Kさん/60代】

※ミーツ株式会社にて保険も加入しているため、ミーツにご協力いただいている範囲では、一部パートナー様の任意保険を使わずに済みます。※詳細は利用規約にてご確認ください。

初月無料 & ご相談無料。まずはお電話ください。

申し込みは電話、またはLINEからご依頼者登録をお願いします。「こんなお願いもいいの？」と思ったら、まずは電話にてご相談ください。

LINEからの場合、「ミーツ」アカウントと友達になり、会員登録を進めてください。

電話 050-8881-8676 受付時間 平日 10:00～17:00



お問い合わせ ミーツ株式会社 住所：〒059-1601 北海道勇払郡厚真町京町1番地 イチカラ内

パートナー
募集中！



日常の空いている時間で、町内のお困りごとのお手伝いいただける方を募集しています。登録は右下のQRコードからお願いします。

- ご対応いただいた依頼に謝礼をお支払い
- 送迎の場合は別途規定
- ご依頼をLINEにて通知し、空いている時のみの対応でOK
- はじめまして、の関係で新たなお知り合いが増える！

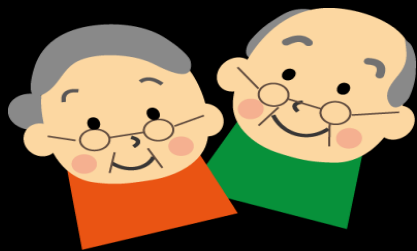
パートナー登録はこちら！



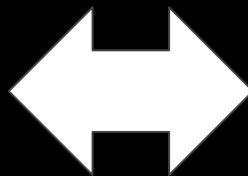


「泥臭い」という形のDXを行うことで、GAFAがとれてない、超ローカル情報を多数持ち、活用することで、toG,Bにより効率的な行政運営や、地域の困りごと解決をサポート

超ローカル情報



ベテラン



GAFA

- 今日どこに行くのか
- 今までの人生の蓄積
- 最近何に困っているのか
- 自分の資産の使い道について

地域住民のアナログな困りごとがデジタル化

- 困りごとデータを収集することができ、政策決定や総合計画作成の時などのリアルなエビデンスとして活用。

ミーツOPE

- + 【作成】 会員情報
- + 【作成】 オーダー
- + 【作成】 オーダー（マッチング済み）
- + 【作成】 よろずごとオーダー
- + 【作成】 よろずごとオーダー（マッチング済み）
- 👁️ 【承認】 パートナー申請
- 👁️ 【承認】 振込
- 📖 【一覧】 会員
- 📖 【一覧】 オーダー
- 📖 【一覧】 よろずごとオーダー
- 📖 【一覧】 ミーツおたより



ミーツおたより詳細

日付 2023-11-15
オーダー-オーダー詳細ページ
会員
バー



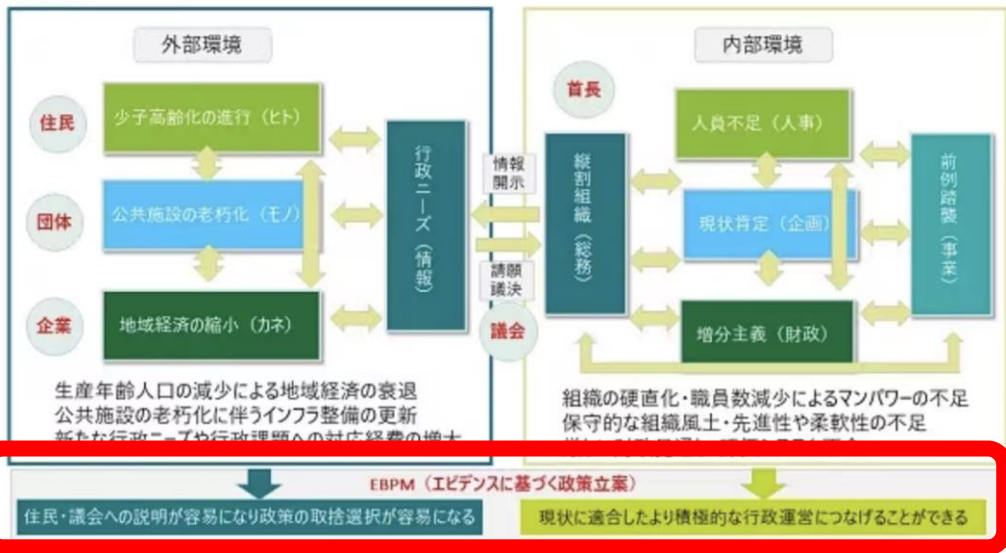
どんなお話をしましたか？
昔の厚真から苫小牧に行く道の話。今は4車線だけど、昔は車が降りると2車線になったらしい。

お相手の最近の困りごとや次回への依頼要望はありましたでしょうか？
未済。11/22（水）の10:00から、あつまクリニック近くの「みたに美容室」に行きたいそうです。

その他備考

自治体へのデータ提供と健全な自治体経営に向けてのEBPMの推進

EBPMを推進する理由



- 「誰が、どこで、何に困っているのか」ミーツで困りごとの見える化
- 自治体へのデータ提供スキームを推進
- コープさっぽろのリソースを組み合わせれば自治体に多数の情報共有可能
「買い物難民」「配食困難者」の見える化
→自治によるまちづくり政策の推進

引用：EBPMとは？ | 中央省庁・地方自治体 | デロイト トーマツ グループ | Deloitte

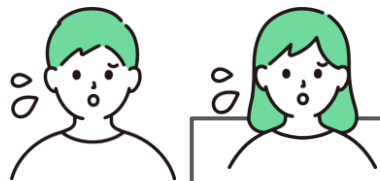
※EBPM (エビデンス・ベースト・ポリシー・メイキング。エビデンスに基づく政策立案) :
「政策の企画をその場限りのエピソードに頼るのではなく、政策目的を明確化したうえで合理的根拠 (エビデンス) に基づくもの」

自助 難しい。。

アナログ⇨デジタル

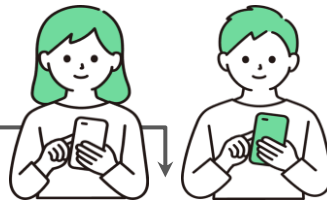
③

アナログ困りごとの
データ化 (マッチング、おたより)



MATCHING

①



ユーザー



ミーツ

ope

(地域の助け合いプレイヤー)

パートナー

ミーツ
マッチング
プラットフォーム

②

ソーシャルキャピタル向上
地域実装対価 (実証事業負担金)

共助

共創
負担金

公助

④

まちづくり
推進

まちづくり
総合計画・戦略
EBPM



共助

公助

民間負担



負担金

使用料・委託料

協議体
重層的整備事業
生活支援体制整備事業
コミュニティづくり
生活支援コーディネーター
地域生活圏 など

PFS(Pay For Success)という手法により社会的インパクトを可視化し、行政コスト削減分をマネタイズする手法に挑戦。日本社会に価値あるものを提供し、マネタイズを実施。



IMAGE
作成中

【厚真】任期満了に伴う25日告示の町長選で無投票5選を果たした現職の宮坂尚市朗氏(68)に、今後のまちづくりなどを聞いた。

無投票5選 宮坂厚真町長に聞く



5期目への抱負を語る宮坂氏

震災復興へ心のケア継続 「2地域居住の地」を目指す

なるまで支援したい」
—3回連続で無投票当選です。
「公約実現には結構な投資が必要で、将来負担への不安を感じる町民もいると思います。選挙の洗礼を受けていない意味では計画をきちんと理解してもらえないか不安もありますが、厚真にとって必要と確信しています。議会論議などを通し町民への理解が広がるよう期待しています」
—千歳市で先端半導体量産を目指すラピダス(東京)の動きをチャンスととらえています。

「ラピダスをはじめデータセンターや研究機関が道央圏に進出を表明している。道央圏に属し苦果を含む厚真として生かさない手はない。企業誘致とともに、上厚真に宅地約1000区画を整える「ゼロカーボンレレッジ」を活用し、人口を増やせると考えています」

課題は、「北部被災地や高齢化が

進む地域では、横のつながりの力が落ちています。コミュニティビジネスを計画している民間との連携を加速したい」

—5期目の目標は、「大都市圏をターゲットに『2地域居住』を進めたい。厚真は学校や公共の施設や福祉施設など公共の施設やサービスに余裕があります。休みながら働け、フリーランスを一つ進め、家族ごと厚真に来てもらい、リフレッシュしてもらえれば、自然や空海、港や都市が近い地の利があり、可能性は高いはず」

—庁舎建て替えの計画を巡り、現庁舎を残してほしいとの声があります。「現庁舎は復興のシンボルになる。また50年はずっと、民間のチャレンジング的な施設として活用できれば、50年間の維持費を考えながら、皆さんが力を発揮できる場になる」と確信が持った段階で、決断したい(聞き手、松本穂一)

もしも、まち全体が「長屋家族」になったら？「共助経済圏」が地域を救う

2023.10.26(木) 18:00

SHARE

地域経済の歩き方

#街づくり



コミュニティが大きいほど、助け合える

ビジョンは

厚真家



【「共助資本主義」最先端!?!】 コープ×ミーツで創り出す、
「協同組合」×「共助型プラットフォーム」の未来へ。

つなぐ
COOP
SAPPORO

×



ミーツ株式会社に出資

生活協同組合コープさっぽろへの関連会社化

「共助資本主義」最先端!?!

コープ×ミーツで創り出す

「協同組合」×「共助型プラットフォーム」の未来へ



IMAGE

自治体 まちづくり
住民

出資 出資

仮厚真家協同組合
協議体
地域運営組織

組合員

出資

住民自治
コミュニティづくり

地元で地元のことをやれる組織作り

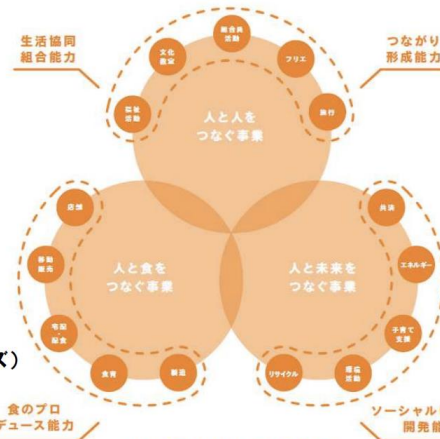


コープさっぽろの事業ドメイン

COOP
SAPPORO

人と人をつなぐ事業

- ・福祉活動(健康増進)
- ・文化教室、文化鑑賞会
- ・組合員活動
- ・葬祭事業(フリエ)
- ・旅行事業(コープトラベル)
- ・ドックステーション



人と食をつなぐ事業

- ・店舗事業
- ・移動販売事業
- ・宅配事業
- ・配食、病院給食事業
- ・食育研究会
- ・食品製造(コープフーズ)
- ・情報発信(Chocotto)
- ・農業賞
- ・畑でレストラン

人と未来をつなぐ事業

- ・共済
- ・エネルギー
- ・環境活動
- ・基金事業
- ・エコセンター
- ・フードバンク
- ・保育園(アウリンコ)
- ・ファーストチャイルドボックス
- ・地域政策
- ・SDGs推進

3つの「つながり」を深めることで
北海道をより豊かにする事業

事業シナジー・連携

- ① 買い物困難者対策 (配食、移動販売)
- ② 給食支援事業 (スクールランチ)
- ③ エネルギー事業
- ④ 健康寿命延伸事業 (まる元)
- ⑤ 食品製造事業



新雪

**HOKKA
IDO**

**HOKKA
IDO**

**HOKKA
IDO**



NoMaps